

2020 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	伊都・橋本地球温暖化対策協議会
活動テーマ	「地球温暖化と防災対策」(地域防災リーダー研修会の実施)



地球温暖化による気候変動は社会に様々な影響を及ぼし、ときには大きな災害をもたらすことがある。一昨年関東地方を襲った台風15号・19号も地球温暖化によって日本近海での海水温が高かったことから、台風の勢力が衰えずに大きな災害になったともいわれています。

そこで、我々「地球温暖化対策協議会」では、これまで行政とタイアップして様々な温暖化に対する啓発活動を行ってきましたが、地球温暖化を食い止めるのは難しく、環境変化にどう向き合うべきか、今、気候変動への適応がこれから重要となっています。

2019年に「気候変動の現状と将来予測から 災害からどう自分を守るか」というテーマで、気象台の専門家による講演会を実施しましたが、市民の関心が低いのが現状である。

そのため、市民が共助・公助に頼らず、いかに災害意識を高め、「自らの命を守る」という自助の行動をとっていくかが大切である。そこで災害時においてリーダーとなる自治会の役員や防災士に対する防災知識や防災技術の付与のための研修会を実施した。

研修の成果として、阪神・淡路大震災の被害状況や避難での教訓等の研修、震災体験、煙避難体験、暴風体験等を通じて、災害時にリーダーとなるべき人に対する防災知識の付与と避難等の防災技術の付与ができた。

また、防災研修を通じて、災害時におけるリーダーの役割の再認識とリーダー間の結束を高められたことが、最大の成果であった。